東日本旅客鉄道労働組合 東京地方本部　East Japan Railway Workers Union・TOKYO Regional headquarters　東京地本ＨＰ

JREU TOKYO
業務部速報

2025.04.30 No.066

発行：ＪＲ東労組東京地本 業務部

東地申第06号

「首都圏本部におけるワンマン運転の実施について」に関する基本申し入れ団体交渉を行いました（その4）

8．ホームドアタイムアウト時の取扱いを具体的に示すこと。
回答：乗務員がホームドアの個別ランプ点灯箇所を確認し、リセット扱いを行う。

（組）最後部車両であっても運転士が現場に行って対応するでよいか。
（会）そうだ。
（組）訓練で周知されているのか？
（会）周知されている。
（組）リセット扱いは基本は運転士か。
（会）そうだ。 確認

9．ホームドア分離モードで発車時、どの様にホームドアを閉扉するのか具体的に示すこと。
回答：ホームドア分離モード対応時には、乗務員の目視による車両のドア及びホームドア扱いを基本とする。なお、状況により駅係員による乗降終了表示を行う考えである。

（組）視認が取れる場合は、ホームドア・車両ドアも運転士がドアを閉める。見通しが取れない場合は、駅係員による乗降終了表示にてドアを閉扉するでよいか。
（会）そうだ。 確認
（組）ワンマン運転になってもホームドア分離モードでの発車時の安全性は変わらないか？
（会）変わらない。 確認

10.異常時において駅社員からの運転再開指示はどのように行うのか具体的に示すこと。
回答：駅係員からの運転再開指示については、通信用アプリまたは対面にて行う。

（組）運転再開指示は通告に当たるのか。
（会）駅社員の指示で運転再開の方法は通告となる。バディコムだけでなく、対面、放送マイクの時もある。
（組）対面が絶対ではないのか。
（会）絶対ではない。委託駅は指令の指示となる。 確認

11.乗降終了表示を運転士にどのように表示するのか具体的に示すこと。
回答：通信アプリ等を使用することにより、乗降終了表示を行うこととなる。

（組）乗降終了表示を表示する駅は？
（会）今までと変わらない。新松戸、松戸、柏、我孫子の4駅。接続では新松戸と松戸。
（組）乗降終了表示の表示方は運転作業要領「指導 15」に赤色旗を絞って掲げるか、若しくは夜間は白色灯を上下に動かすと明確に定められている。運転作業要領に定められた以外の方法で表示する事は作業要領には抵触するのではないか。
（会）資料を持ち合わせていないので運転作業要領をすぐには確認できない。
（組）規程違反の可能性をはらんでいる以上、はっきりさせないままバディコムの使用を容認することはできない。
（会）手元に資料がない為、運転作業要領「指導15」の内容がわからない。確認をする。
資料確認のため一時中断
（会）確認したが、運転作業要領「指導15」の内容は組合側の主張通りだった。バディコムが規程に抵触するのか回答することはできない。本日の団体交渉は一度中断し、日を改めて設定したい。

その5へ